

当院における放射線科と地域とのつながりについて

～「夏休み親子科学教室」～

久美愛厚生病院 荒尾 佳奈

## I. はじめに

昨年の夏、平成 22 年 8 月 21 日にここ久美愛厚生病院においてコ・メディカル部門主催で第一回「夏休み親子科学教室」を開催した。地域に信頼される病院を目指す当院において、様々な職場業務を体験して頂きたいという思いから始まった初の試みである。

時期は子供の夏休みの期間を利用して企画され、実際に参加された人数は親子合わせて 30 名。体験して頂いた職業は放射線技師、薬剤師、検査技師、理学療法士、作業療法士、栄養士の 6 部門。この企画を始めるにあたり、各科ごとに簡単な紹介文を作成し、それを 1 冊にまとめてパンフレットとして参加された方々に配布した。

## II. 各科の催し

放射線科は 3 つの部門、CT, MRI, エコーについて子供達に体験してもらった。

CT: まず CT 装置についてわかりやすく簡単に説明を行い、次に人形の入った中が見えない箱を実際にスキャン。そしてそれを画像化し、実際の人体の横断像、冠状像、矢状像の説明を行った。また、3D 画像の実演も行った。

MRI: 各自ハンガーを持って MRI 装置に近づいてもらい、磁力の強さを実感してもらった。そしてもう 1 つ、クリップをつけた紙飛行機を装置に向かって飛ばしてもらってどのような走行をとるのかを実験。

エコー: ゼリガニはエコー上ではどのように写るのか、フルーツの入ったゼリーはエコー上ではどのように写るのか、実際に子供達にプローブを持ってもらい、操作してもらった。

その他の科。

- ・薬局 … 薬包紙の折り方。
- ・検査科 … 検査科では主に顕微鏡を使った実験。
- ・リハビリテーション科 … 車椅子体験の様子。
- ・栄養科 … 普段私達が食べている食品の糖分などの測定。
- ・心肺蘇生法。

## III. アンケート結果

この親子科学教室に参加してどうでしたか？という質問に対して、「楽しかった、おもしろかった」と答えた方は全体の 93%。「つまらない、難しい」と答えた方は 3%。

どの科が楽しかったですか？という質問に対しては薬局が一番人気で、次いでリハビリであった。

感想。

- ・ CT など機械を間近に見られて良かった。
- ・ MRI の中で紙飛行機を飛ばすのが楽しかった。
- ・ リハビリの車椅子体験をして足の不自由な人の気持ちがよくわかりました。
- ・ 自分で薬が調合できたこと、薬包紙の折り方が良かった。
- ・ どの体験もなかなか出来ないことばかりでよかった。
- ・ とてもよくわかったし、将来勤めてみたいと思いました。
- ・ 普段見られないところが見られて、病院がどういう所か分かり勉強になりました。
- ・ 親子で参加できて良かったです。

次回やってほしいこと。

- ・ レントゲン検査を見たい。
- ・ 胃カメラなどを見たい。
- ・ 医師の仕事を見せてほしい。
- ・ 手術室の中を見てみたい。
- ・ 血圧を測ったりしてみたい。
- ・ 看護師さんの仕事。
- ・ 病院の食事を作るところがみたい。

#### IV. まとめ

今回、当院での初の試みとなった“親子科学教室”を開催し、多くの子供や親達に病院とはどういう所なのかを知ってもらうことができた。アンケートではリハビリや薬局が人気が高く、子供達が実際に参加することができた部門が楽しめたようである。

放射線科では、実際に機械に触れてもらうことができたのはエコーのみで、リハビリや薬局などの他の科に比べて子供達自身が参加できる企画に限りがあった。

今後ともこのような機会をつくり、今回は行われなかった単純 X 線撮影なども取り入れながら、興味を持ってもらう企画をつくっていききたい。



プローブ操作を楽しむ子供達  
～超音波装置体験～

